

令和4年度教育研究活動報告書

氏名	宮谷 聡美	所属	芸術文化学部日本文学科
学位	博士（文学）	職位	教授
専門分野	日本中古文学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	日本文学概論、日本文学史Ⅱ（中古）、日本文学講読Ⅱ（中古）、日本文学特殊講義、中古文学専門演習a、中古文学専門演習b、卒業論文（構想・準備）、卒業論文（制作）
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）「歌物語」とその展開について	
（2）平安時代の仮名文学と漢文学とのかかわりについて	
本年度を含む過去3年間の研究業績 R4・R3・R2	
R4	〈論文〉「『うつほ物語』『若小君物語』の和歌と物語—「歌物語」論のために—」単著、令和4年12月、尾道市立大学日本文学会、『尾道市立大学日本文学論叢』18号、1-12頁、査読無
R3	〈学会発表〉「『うつほ物語』『若小君物語』の歌と物語」単独、令和3年12月、尾道市立大学日本文学会大会 〈著書〉『歌物語史から見た伊勢物語』単著、令和4年3月、新典社、368頁
R2	〈著書〉『学びを深めるヒントシリーズ 枕草子』共著（早稲田久喜の会）、令和2年9月、明治書院、66-73頁、168-183頁 〈研究ノート〉「2019年度専門ゼミナール活動報告—「百人一首を題材とした作品の影響」を中心に—」共著、令和3年3月、東京経営短期大学、『東京経営短期大学紀要』29、113-123頁
R1 以前の主な研究業績	
（1）〈著書〉『古今和歌集巻二十一注釈と論考一』共著（久喜の会）、平成23年5月、新典社、注釈編93-106頁、172-184頁、論考編327-347頁（論考は上記単著に収録）	
（2）〈著書〉『学びを深めるヒントシリーズ 伊勢物語』共著（早稲田久喜の会）、平成30年3月、明治書院、2-4、8-10、46-55、76-77、214-223頁	
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R2・R3・R4	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
中古文学会、和歌文学会、早稲田大学国文学会（R2まで4年間 編集委員）、平安朝文学研究会	